

# 平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	乳幼児等予防接種事業					継続	
コード	44	-	23	-	01	-	00
担当部署	保健医療部	健康づくり支援課	予防接種担当	予算事業名	予防接種の推進		
				予算事業コード	会計 10	款 04	項 01 目 06

## 1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務

基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	根拠となる法令、条例等	予防接種法
方向性(節)	2節	生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり	個別計画等の名称	なし
施策	1	健康づくりの推進		
細施策	2	母子保健の充実		

## 2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	乳幼児、児童、生徒を対象に、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防止することを目指す。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	個別接種：市内医療機関及び埼玉県内相互乗り入れ医療機関に委託して、乳幼児等に対し、予防接種を実施する。 集団接種：ポリオは、職員、医師等と協力し、総合保健センター等を会場として、乳幼児に対し、予防接種を実施する。

## 3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		279,257	535,143	525,873	1,097,718	806,888	
事業費	A	258,444	299,016	448,346	848,869	806,888	806,888
	B	13,040	13,040	20,440	27,840	27,470	27,470
総コスト(C=A+B)		271,484	312,056	468,786	876,709	834,358	834,358
正規職員(1年間の従事人数)		1.70人	1.70人	2.70人	3.70人	3.65人	3.65人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
国県支出金	D	0	6,608	41,112	185,514	153,128	153,128
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		271,484	305,448	427,674	691,195	681,230	681,230

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額  
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

## 4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	麻しん風しん混合1期接種率	%	94.8	93.0	97.2	96.2	接種対象者数は、標準的な接種年齢で積算
成果	麻しん風しん混合2期接種率	%	92.1	93.1	95.9	94.6	接種対象者数は、標準的な接種年齢で積算
成果	二種混合接種率	%	81.4	78.1	78.5	87.6	接種対象者数は、標準的な接種年齢で積算
	中心指標の考え方	本事業は、成果指標を中心に評価する。					
	指標に基づく評価	麻しん風しん混合1期2期接種率は90パーセント以上の接種率を維持できているが、二種混合については接種率が低い。感染の恐れのある疾病の発生、まん延を防止するために、今後も接種率を上げていく必要がある。					

## 5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
予防接種の種類が増加しており、接種間隔を守り接種していくことが難しくなっている。広報、ホームページ、個別通知等による情報提供を随時行っていく必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	予防接種未接種者の増加により、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延が想定される。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	拡充
今年度予防接種法の改正に伴い、集団接種で行われた生ポリオワクチンが個別接種による不活化ポリオワクチン接種に移行の予定である。また、25年度より子宮頸ガン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種が任意接種から定期接種に変更の予定である。疾病の発生と蔓延を防止するため、より多くの子どもに接種していただくため事業費を含む実施内容や方法等について検討を要する。	